



国分アンビシャス広場だより

AMBITIOUS

6月・7月・8月・9月の広場のある日

	広場開催日	囲碁教室	広場
6月	6日(土)	10:00~11:20	13:30~16:30
	13日(土)	10:00~11:20	13:30~16:30
	20日(土)	10:00~11:20	13:30~16:30
	27日(土)	10:00~11:20	13:30~16:30
7月	4日(土)	10:00~11:20	13:30~16:30
	11日(土)	10:00~11:20	13:30~16:30
	18日(土)	10:00~11:20	13:30~16:30
	25日(土)	10:00~11:20	13:30~16:30
8月	1日(土)	10:00~11:20	13:30~16:30
	8日(土)	10:00~11:20	13:30~16:30
	15日(土)	休み	休み
	22日(土)	10:00~11:20	13:30~16:30
	29日(土)	10:00~11:20	13:30~16:30
9月	5日(土)	10:00~11:20	13:30~16:30

- ・ 時間等は、天候などにより変更になることがあります。
- ・ 広場、囲碁教室とも無料です。

“国分アンビシャス広場”6月6日から再開します

- ① 広場は、異年齢の子ども社会をつくり遊ぶ子どもの居場所です。
大きい子小さい子が一緒に遊ぶことで社会に出て必要な自立心、コミュニケーション能力などを育てています。参加するかどうか、何をして遊ぶかは自分の意志で決めます。
- ② 遊びに熱中することでいろんなことを学ぶ場です。
子どもだけで遊ぶことでトラブルもありますが、またそれを解決することを学びます。自分勝手な子もいますが皆と遊ぶ中でだんだん変わっていきます。いやなことを拒否する力もついてきます。
- ③ 地域の大人と触れ合える場です。
広場では、子どもの遊びに大人は手を出しません危険なこと人の嫌がることをやるとボランティアに叱られます。

和ごまA級指導員が誕生 3月16日



和ごまのB級指導員として各地で指導を行ってきた宮崎晶成君と平山大輝君が小学校を卒業することになり、今までの功績が認められ和ごまのA級指導員に認定されました。これからは、天満宮の和ごま大会などの審判をすることができるようになりボランティアとしての活躍が期待されます。

九州国立博物館杯（フランス絵画展～記念） 3.28 さいふごま大会 池松勇信君が初優勝

国立博物館で開催予定のさいふごま大会がコロナウイルスのため中止になりましたので国分アンビシャス広場で開催されました。全員検温、消毒をして窓を開けての開催でした。池松君が念願の初優勝を飾りました。

- ①位 池松勇信 (国分小4年)
 - ②位 土田龍生 (国分小2年)
 - ③位 宮崎晶成 (国分小6年)
 - ④位 金子直白 (国分小3年)
- ※ 学年は3月時点



折り紙ヒコーキ大会

太宰府地区予選会が2月2日(日)に水城小学校で行われました。そのとき予選を通過した子どもたちは3月8日に行われる予定の令和元年度の第4回福岡県大会に出る予定でしたがコロナウイルスのため大会が中止になり、県大会出場ができなくなりました。中止になった福岡県大会は12月26日に太宰府市とびうめアリーナで行われます。2月2日に予選を通過し福岡県大会に申し込んだ人は(国分小は19名)出ることができます。申し込み当時6年生で4月から中学生になった子も12月26日の県大会に出場することができます。令和2年度の太宰府市の予選会は11月頃の開催で検討されておりますが決まっていません。決まり次第この便りでお知らせします。



昨年の大会の様子

囲碁教室



コロナウイルスのため教室は休みでしたが囲碁教室の子どもたちはインターネットの対局サイトで対戦し勉強をしていました。教室は現在12名で定員いっぱいです。囲碁教室も6月6日から再開します。

お別れコマ大会 4月4日

中学生になり広場を卒業する子のためにお別れのコマ大会を開きました。今年中学生になる宮崎晶成君が昨年の天満宮大会のチャンピオンの実力を見せ後輩たちをねじ伏せました。

- 優勝 宮崎 晶成 2位 大倉 榮
3位 山田 湧雅 4位 池松 勇信



国分アンビシャス広場は国分4丁目、文化ふれあい館前の広場です

広場は、未就学児は、ボランティアの目が届きません保護者同伴でお願いします

広場についての問合せ
国分アンビシャス広場委員会 TEL 924-0580 藤田彩子